

# 「COVID-19に関するアンケート調査」 にご協力をお願い

2020年7月10日  
社会鍼灸学研究会

## 1. 社会鍼灸学研究会について

社会鍼灸学研究会は、「日本における鍼灸の社会的な立場や地位を歴史的、社会的に的確に把握し、現代および将来において、鍼灸（臨床分野だけではなく）へ投げかけられる諸問題に的確に答え、かつ社会変動に迅速に対処することできる力量を備えることが、日本鍼灸界に必要であることを強く感じ」、「社会的な手法をもって鍼灸に関する総合的な事柄の議論を深め研究すること」を目的として、2005年に発足し、現在まで15年間活動を続けています。

毎年1回の学術研究会と総会を持ち、会員の研究発表や各年毎のテーマについて、講演や討論を行っています。

\*研究会ホームページ URL=<http://www.doho-acu-moxa.com/fssam/>

## 2. COVID-19 アンケート調査実施の目的について

2020年は、9月に研究会開催の予定ですが、今年度のテーマは、「COVID-19と鍼灸—COVID-19 禍中の日本鍼灸とそれを取り巻く状況を考える—」とし、現在パンデミックな状況にあるコロナウイルス感染症蔓延による日本鍼灸および世界の鍼灸界がどのようにコロナ禍に対処しているかについて、総括をしたいと考えます。

アンケート実施は、国の緊急事態宣言が解除され、各自治体が緊急事態措置を解き、一定の状態を保っている7月の時点において、2020年2月～6月に日本鍼灸界がどの様であったのかを調査することを目的としています。

日本全体でどの様な動きがなされているかを調査しますので、出来るだけ多くの方々にご参加下さることをお願い申し上げます。

## 3. アンケート実施方法について

アンケートは、鍼灸関係の、学術団体、研究会、業団体、教育機関、等を通じてお願いする予定です。もちろん、組織に所属していなくても、ご回答いただけます。アンケートは、本研究会 HP ページにも掲載されます。

質問項目は、出来るだけ回答しやすいように、選択肢から選択することを基本としております。しかし、質問項目は少なくありません。未曾有のコロナウイルス感染の状況ですので、出来るだけ正確に日本鍼灸界の現状を捉え、分析して、関係の方々にお知らせしたいと考えていますが、それとともに、後世に現在の状況を伝え、後々、何らかの活用をして頂くことを期待して作成しています。

是非、ご協力をよろしくお願い致します。

## 4. 個人情報保護について

本アンケートは、google ホームを使った調査ですので、回答された特定の方

の個人情報明らかにすることは、ありません。

アンケート回答結果のデータは、社会鍼灸学研究会世話人会が責任を持って保管し、分析致します。

また、結果のデータは、協力頂いた団体の要望があれば、提供致します。

#### 5. 調査結果の公表と活用

アンケート結果は、本年9月の研究会で発表致します。

また上記のように、会員へのアンケート調査協力依頼をして頂くなど、ご協力下さいました団体へは、調査結果のデータをお渡し致しますので、ご活用頂ければと思います。

#### 6. アンケート締め切り日

アンケートは、8月10日（月）を締め切り日とさせていただきます。

それまでに、ご回答下さいますよう、お願い申し上げます。